											ŧ	なSDGs	(17のゴ-	-ルと169	のターケ	<sup>‡</sup> ット)						
分類	No.	チェック項目	基本	チャレ	具体的な取組み	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
77	NO.	7 = 7 / 50	<b>*</b> **	ンジ	(※事業者が記載する欄)	1 555 Préfeir	2 MME (((	3 FATORE	4 RORI-ERE	5 5255-788 \$186.27	6 SERRICHEL	7 =2.05 - 9.05 C	8 markt	9 意味と信用事務の 意味をつくろう	10 APROSES	11 manusas	12 つくむ RE	13 ANTRE	14 ************************************	15 #08#56 969	16 PRESER	17 ####################################
	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	•		月に一度の全体会議において従業員への啓発や教育プログラムを実施、SDGsに関する情報の共有を通じて、組織全体での意識と行動の変革を促しています。	HARAGI				¥	Y	- XX	8	9	\ <del>\</del> \	ABBE	CO		<b>, ~</b>	<u> </u>	<u>~</u>	17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕 組みを構築している。	•		従業員に対して、法律や規制の重要性を理解させ、定期的な教育プログラムやトレーニングセッションを通じて、関連する法的要件や 倫理的な規範を説明することにより、遵守する意識を高めています。																16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	•		公正な競争を妨げる行為(価格カルテル、不当な市場支配、排他的 契約など)に対して厳格に取り組み、違反行為の監視・防止を行っ ています。										10						16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署な どの体制を整備している。	•		社長を中心に各現場の職長がSDGsの理解と組織への浸透を促進し、 関連する取り組みやプロジェクトの監督・実施を担当しています。																16	
組織	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	•		従業員に対して知的財産の重要性や保護方法について教育を行います。知的財産に関する倫理規範や取り扱いルールの啓蒙を通じて、 従業員の意識を高めています。								8. 2 8. 3	9							16	
公 正	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	•		収集した個人情報は、明確な目的の範囲内で利用します。目的外利 用を防止するために、必要な許可や同意を取得し、個人情報を正確 かつ最小限に限定して利用しています。																16	
な取引	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー (※) との対話により、自社の活動がステーク ホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。 (※利害関 係者:消費者、投資家等及び社会全体)	•		ステークホルダーとの対話を通じて、組織のSDGsへの取り組みの影響を評価し、開示しています。定量的および定性的な指標を用いて進捗状況や成果を可視化し、透明性と説明責任を確保しています。																16	17
	8	【サブライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。		•	サプライヤーと双方向コミュニケーションを活発化し、社会的、環 境的なデータや情報を共有しています。また、持続可能性に関する レポートや報告書を作成し、顧客や関係者と共有することで透明性 を高めています。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP) を策定し、訓練や見直しを行っている。		•										9		11		13. 1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		•	将来の事業の持続性を確保するために、事業のリスクや課題の分析、後継者の育成やスキルの継承、顧客やサプライヤーとの関係の 維持など、継続的な取り組みを行っています。								8	9								17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		•		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	•		社内全員に対して、差別の害とSDGsへの影響を理解するための教育 と啓発活動を行い、意識を高め、差別を減らし、多様性と包括性を 尊重する文化を醸成しています。				4. 3 4. 4 4. 5	5. 1 5. 2 5. 5			8. 5 8. 7 8. 8		10. 2 10. 3						16. 1 16. 2 16. 7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	•		従業員が自身の安全と健康を守るために必要な知識やスキルを習得 し、危険に対する適切な対応を行えるよう労働安全衛生に関する指 導教育を行っています。			3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応し ている。	•		労働時間の適正化、休暇制度の導入、労働環境の改善など、従業員 が働きやすい環境を提供するとともに健康と安全を保護していま す。					5. 5			8. 5		10. 2 10. 3							
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕 事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	•		従業員がリフレッシュやリラックスをする時間が取得できるよう、 有給休暇や休暇制度の充実を図り、働く人々が心身の健康を維持で きる環境を整えています。			3		5. 5			8. 5 8. 8		10. 3							
労 働 •	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	•		OJT等の教育プログラムにより、基礎教育と専門技術指導の充実を図り、従業員に学びやスキル開発の機会を提供しています。				4	5. 5			8	9								
人権	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の 向上等に取り組んでいる。	•		労働安全衛生の徹底や作業環境の改善、職場のストレス要因の除去など、従業員の健康と安全を最優先に考えた職場環境づくりを行っています。			3					8									17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	•		多様なバックグラウンドや文化、性別、年齢、人種、性的指向、障がいの有無に関係なく、ダイバーシティを尊重し、個々の能力を最大限に引き出せる環境を整備するとともに公平な雇用機会を提供しています。				4. 4	5. 1 5. 5			8. 5		10. 2 10. 3						16. 7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		•	顧客や関係者との会議やミーティングをZoom等のWeb会議を活用し、 円滑なコミュニケーションを確保しています。			3					8	9. 1		11	12					
	20	【デジタルトランスフォーメーション (DX) の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により 業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		•	クラウドベースのプロジェクト管理システムなどを活用すること で、施工の効率化や品質管理の向上を図ります。								8	9. 1		11	12					
	21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。		•				3	4				8	9			12					

事業者名: 有限会社 龍田工業

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

						主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15		17
刀規	NO.	アエック項目	<b>基</b> 本	ンジ	(※事業者が記載する欄)	1 555 Ávětsá	2 **** (((	3 Extract  -W	4 ROZUME AAST	5 2225-786 (C)	6 Rebectes	7 = 0.00	8 struct	9 ##compto	10 APROXEE	11 GARDONS	12 oceans COO	13 RAPEC	14 #08### ### ###########################	15 #08+56 #453	16 FREDER	17 ####################################
	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでい る。	•		リサイクルや再利用の推進、廃棄物処理の適切な施策の実施など適切な管理を行い、廃棄物の処理方法において発生量を削減し環境への負荷を最小限に抑えています。			3. 9			6. 3					11. 6	12. 4		14. 1	15. 1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削 滅に取り組んでいる。	•		簡易計算シートにてエネルギー使用量を把握し、省エネルギー機器 の導入やエネルギー管理システムの活用、施設の断熱改修などを通 じて、エネルギーの効率的な利用を促進しエネルギーの無駄な消費 を削減しています。							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んで いる。	•		簡易計算シートにてCO2排出量を把握し抑制に取り組むと同時に、ハイブリッド車、低燃費車、排ガス規制もしくはアイドリングストップ対応車に乗り換えを進めています。		2. 4					7. 2 7. 3 7. a					12. 4	13	14	15		
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさない ように配慮している。	•		自社活動において排出されたゴミの管理と分別を徹底し従業員にも 周知、環境に悪影響を及ぼさないように配慮しています。						6. 6								14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制 (リ デュース) 、再使用 (リユース) 、再生利用 (リサイクル) に取り 組んでいる。	•		ペーパーレス化、裏紙の利用を促進するとともに、 再生用紙の利 用を推進しています。									9. 4			12. 2 12. 4 12. 5		14. 1	15		
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	•		節水設備や技術の導入、水漏れの修理や予防など水の浪費を抑制、 水の効率的な利用方法の普及などを行い、水の持続可能な利用を推 進しています。		2. 4				6. 1 6. 3 6. 4 6. 6					11.5			14. 1 14. 2 14. 3	15		17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる (グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	•		グリーン製品や再生紙など、環境に配慮した材料を使用するように 取り組んでいます。									9. 4			12. 4 12. 5	13	14	15		
環 境	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		•		1	2				6. 4						12. 3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		•												11. 6 11. 7		13. 1 13. 3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生 可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		•	2013年倉庫に太陽光パネルを設置し、事務所の節電に取り組ん でいます。							7. 1 7. 2 7. 3 7. a		9.4		11.5		13. 1 13. 3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取 組みを推進している。		•							6			9. 4		11.3 11.4 11.5	12. 2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		•							6. 1 6. 3 6. 6					11.3 11.4 11.5	12. 2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海 洋汚染の防止削減に貢献している。		•	環境への影響が少ない代替材料の導入や、プラスチック廃棄物の適切な処理に取り組むことで、海洋環境への負荷を軽減しています。												12. 2 12. 5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動 車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		•										9.4		11.2		13. 1 13. 3				
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んで いる。		•								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12. 8	13				17. 17

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

						主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み(※本本を含まれたスペー)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
					(※事業者が記載する欄)	1 sees	2 👯	3 ##10AL 	4 RODURES	5 \$134-488 (2)	6 REBRICHE	7 #846-84400 	8 11111	9 ERECOSS	10 4480848 	11 gametans All	12 つくさかを つかりかを	13 AAACHEE	14 ROBACE 903	15 #0#### ###############################	16 PALSEE	17 //mt=///2777 00000000000000000000000000000000
	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	•		国や地域の安全基準を遵守し、必要な保護具の使用、作業手順の遵 守、安全な施工方法の確立などを行い、作業現場での作業員の安全 を確保・安全管理を徹底しています。			3.9						9			12. 4					
製	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供 や環境整備を行っている。	•		工事現場において、誰にでも分かりやすい看板や貼紙を設置、歩行 者に優しい通路の確保等の環境整備を行っています。									9. 1	10	11.7						17
品・サ	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		•			2. 3 2. 4					7. 3	8	9		11. a	12. 3	13	14	15	1	17
ľ	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用 し、木質化を推進している。		•								7					12. 2	13. 1		15		
ス	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組 んでいる。		•		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するな ど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		•			2. 3 2. 4						8. 2	9. 2 9. 4		11. a	12. 2		14	15		17
	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	•		防水協会にて、清掃ボランティア、献血運動に参加しています。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽 減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対 策を進めている。	•		災害発生時には、被災施設の状況把握、必要な修復や復旧工事の実 施など、復旧に向けたレスポンス体制を確立し迅速かつ効果的な行 動を取ります。				4							11.5		13. 1			16	
持続可	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助 救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に 参加している。		•		1. 5		3	4						10. 2	11.5		13. 1			16	17
能 な 社	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		•										9		11	12	13. 1				
会 · 地	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGs の普及啓発や教育機会の提供を行っている。		•		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
方 創 生	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施な ど、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		•					4		•		8. 6		10. 2	•			<u> </u>			17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		•	ヤングハローワークへ登録し地元の高校への求人を積極的に行って います。				4. 4				8. 5 8. 6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水 産業従事者の確保に取り組んでいる。		•			2		4. 3 4. 4 4. 5				8. 6		10. 2		12	13	14	15		17

25 25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。